

事業所名

共生型サービスあこうど

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

9月

1日

法人（事業所）理念		生きづらさを抱えたすべての人にきめ細かな個別介護サービスを提供する						
支援方針		利用者一人ひとりの意思決定を尊重し、安心して地域生活を継続できるよう個別性を重視した支援を行う。						
営業時間		13時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健康状態の把握、服薬管理、生活リズムの安定、身辺自立に向けた支援を行う。						
	運動・感覚	日常生活の中での軽運動や感覚刺激活動を取り入れ、身体機能の維持・向上を図る。						
	認知・行動	特性に応じた環境調整を行い、見通しの持てる支援で不安軽減と行動の安定を図る。						
	言語 コミュニケーション	意思表示の機会を確保し、適切なコミュニケーション方法の習得と活用を支援する。						
	人間関係 社会性	対人関係の調整支援や社会参加の機会を設け、地域での役割形成を支援する。						
家族支援		家族との情報共有を密にし、相談支援やレスパイトの視点を取り入れた支援を行う。			移行支援	利用者の希望や将来像を踏まえ、地域生活の継続や就労等への移行を見据えた支援を行う。関係機関と連携し、段階的かつ計画的に次の環境へつなげる。		
地域支援・地域連携		医療機関、相談支援事業所、行政等と連携し、包括的な地域支援体制を構築する。			職員の質の向上	定期的な研修や事例検討を実施し、専門性と倫理観の向上に努める。情報共有と振り返りを通じ、質の高い支援体制を整える。		
主な行事等		季節行事、外出活動、地域交流イベント等を計画的に実施する。						